

子宮頸がん予防への対応について

平成25年から積極的勧奨が差し控えられていたHPVワクチンについて、令和3年、積極的勧奨が再開されることが決まりました。副反応のリスクが皆無ではないものの、子宮頸がんを予防する上で有効なワクチンとされています。ワクチンの積極的勧奨について、市の方向性を伺いました。

現在の取り組み

令和2年度一高校1年生相当の女子、令和3年度一高校1年生相当と中学3年生相当の女子に案内文を送付し、積極的勧奨の差し控えは、定期接種を中止するものではなく、希望者には公費で接種できることをお知らせ。



今後

令和4年4月から積極的勧奨が再開されることを踏まえて、接種実施医療機関における接種体制の整備を進め、12歳から16歳になる女子に対して個別勧奨を行っていく。平成25年以降の積極的な勧奨の差し控えによって接種機会を逃した方への対応については、今後の方針など国の動向を注視していきたい。

連絡先

- Address 〒 676-0071 高砂市伊保東2-2-23
- Tel/Fax 079-439-2733
- HP <http://shimazuharuka.com>
- E-mail shimazu.takasago@gmail.com
- ブログ <http://shimazuharuka.com/blog>

@shimazu_haruka

島津明香



“YouTube”でも『市政報告』をご閲覧出来ます!



SHIMAZU

HARUKA

しまづ はるか

ご挨拶

令和4年最初の市政報告Newsとなります。令和4年の活動テーマを「発信」としました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、これまでの情報発信では通用しないことが多くなったと感じています。すばやく市民の皆様にお伝えしなければならない情報が増えた反面、情報がめまぐるしく変わり、古くなっていくことから、コロナ関連の情報の難しさを感じてきた2年間でした。本年は、その課題と向き合い、議員としての情報発信のあり方を変えていく年にたく感じています。また、議員2期目の任期も残すところわずかとなりました。皆様からのご意見を本年もしっかりと伝えていきたいと思ひます。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

LINE公式アカウントでの発信をはじめました

私からの発信はもちろんのこと、個別のやりとりにも対応できればと考えています!

ご登録はこちらから!



令和3年12月定例会一般質問



『市民満足度調査』の結果について



今回の一般質問では、8月に実施された「市民満足度調査」の結果を受けた市長の考えを伺いました。

＜市民満足度調査は、令和3年8月1日から31日までの期間実施されました＞

主な結果として、

- ・『高砂市は住みやすいですか?』の問いに対する回答について、『住みやすい・どちらかと言えば住みやすい』と回答した人が**6%減**
- ・『ここ数年で良くなったと感じるか?』という質問については、ほとんどの質問項目で「**どちらとも言えない**」が**多数**
- ・自由記述欄にも様々なご意見結果を受け止め、**市の施策に活かす必要がある**と私は感じています。



※ 調査結果の詳細などについてはブログに掲載しています。



島津

「高砂市は住みやすいですか」という質問に対して「住みやすい・どちらかと言えば住みやすい」と回答した人が6%減ったことについてどのように捉えるか。

「住みたいまち」と思っていただけまちづくりを目指す上で、この回答への割合が減ったことは重要視している。特に住むところを選ぶ上でポイントとなるのは、「**買い物の便利さ**」「**子育てのしやすさ**」「**移動の便利さ**」「**安全・安心**」といった、暮らしの充実であると考えている。



市長



島津

ここ数年で良くなったと感じるか、という質問について、「満足」・「やや満足」が50%を超えるものがないことについてどのように捉えるか。

良くなっているとの変化を感じていただける人の割合を増やしていきたいと考える。高砂市が良くなっているという変化を感じていただけるように、新しい取り組みを始めるだけでなく、今、市が取り組んでいる業務が市民の皆様にも効果的に伝わるように取り組んでいきたい。



市長

市民満足度調査の結果は市長だけの責任ではなく、市政を担う私たちの責任でもあります。私自身も、市民の皆様にも、良いまちだと感じていただけるように、取り組んでいきたいと考えています。



健康経営について

健康経営とは、**従業員等の健康を経営的な視点で考え、健康投資をする**というものです。経済産業省が平成28年から健康経営優良法人認定制度を実施しており、高砂市でも5事業者が認定を受けています。まちの企業が健康経営を行うということは、そこに勤める方が健康になるということであり、**市民の健康にもつながる**と考えています。



島津

他市では、公共調達加点評価に健康経営優良法人を組み込んでいるところもある。高砂市でも市内事業者さんの健康経営優良法人取得の支援、また、認定取得事業者の支援を行えないか。

健康経営優良法人の認定を受けた事業者へのインセンティブ付与や事業者が認定に向けた取り組みを進めやすい環境づくりについて、商工会議所等と連携しながら調査研究を行っていききたい。



市長



島津

自治体でも優良法人の認定を取得しているところもある。高砂市の取り組みは要件に満たしているか。

高砂市でも**定期健康診断**や**ストレスチェックの実施**、**健康づくりセミナー**、**産業医の面談**、**特定保健指導**や市役所内での**保健指導実施機会の提供**、**メンタル相談**や**カウンセリング**など様々な職員の健康づくりに取り組んでいる。しかしながら、健康経営優良法人に認定されるためには、現状満たしていない項目もある。今後引き続き取り組みを進めていきたい。



市長

市内事業者の皆さんの発展を応援できる取り組みにつながればと考えています。また、自治体としても、認定を取る、取らないに拘わらず、健康で働きやすい組織を目指していただきたいです。

